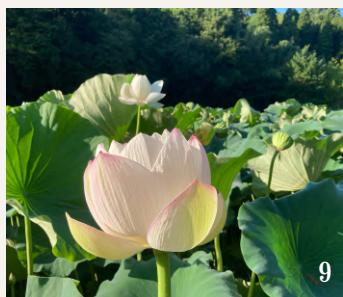


長南で暮らす

「ただいま、おかえり」心のふるさと長南

移住応援
ガイドブック





「ただいま、おかえり」心のふるさと 長南

長南で暮らす

長南に移住した多くの人が口にする言葉。

「住んでみてわかるこの町の魅力があります」

その魅力とは？

－元々住む人も移住者もみんな和気あいあいとしてつながりが強い。

－暮らしの中に季節の移ろいがはっきりと感じられる。

－古き良き日本の伝統文化や風習が残っている。

－都内から1時間のアクセスで、里山と古民家の美しい風景と豊かな自然が残っている。

民家、谷津田、里山・・・・

これらの風景は、数百年、千年以上の歴史をかけて

長南の人々が育んできたものです。

元々住む人、移住者、縁があって訪れる人みんながつながりあい

本当に価値のある“長南の宝物”を一緒に残していきませんか？



1 田植え前の里山風景（上小野田） 2 郷土玩具「芝原人形」 3 野見金公園の桜 4 田植えの準備（須田） 5 深緑と古民家 6 町の草花・ベニバナ摘みをする女性たち（長南） 7 稲穂の出穂 8 山内ホタルの里 9 蓮の花 10 里山に降り注ぐ天の川（山内） 11 「のみがね会」と「長南町里山再生プロジェクトさと結い」の枝豆収穫風景（水沼） 12 秋祭りの準備（豊原） 13 くらもち滝の里の紅葉（藏持） 14 食育＆オーガニック田んぼ・米の収穫（報恩寺） 15 長南町多様性の森プロジェクト（坂本） 16 真冬の蓮田 17 「長南和太鼓衆 こてらんねえね」の和太鼓演奏と野見金公園の元旦風景 18 真冬のレンコン収穫（坂本） 19 冬の蓮田に現れたカワセミ（坂本） 20 野見金公園・冬のイルミネーション

index

教えて！長南町のこと	3	地域とつながる	17
農林業の現場で働く移住者の声	11	地域の方の声	18
移住支援制度	13	つながってみよう	19
子育て支援制度	15	移住に関するQ & A	22
ライフラインについて	16	アクセス・移住に関する総合窓口	卷末

※本冊子に掲載されている情報は、令和6年4月1日時点の内容です。

教えて！長南町のこと

多彩な活動をしている移住者、地域の方のご紹介です！
皆さんに「町のアピールポイント」をインタビューさせていただきました

① 移住10年目

起業

コミュニティ

ほうせんさりょう

芳泉茶寮

高橋 信博さん

裕子さん

高橋夫妻は、里山での循環を中心とした生活を求め、2011年に築170年の古民家を購入しリノベーション。設計、施工、大工、左官のすべてを行う建築家「光風林」が改修を手掛け、自らも手を動かしながら進めた。都内と長南町の二拠点生活を経て、2015年に完全移住。

飲食店営業、そぞざい製造業、菓子製造業の許可を持っており、不定期にてランチや軽食の営業を行っている。

上海で点心と中国茶を学んだ裕子さんが作るこだわりの調味料、中華菓子には根強いファンが多く、房総の手仕事マーケットにも数々出店中。

信博さんは「ほぼ道の駅ちょうなんプロジェクト」(p21) の代表を務め、2023年「(株)ほぼみち物産」を立ち上げ、地域の特産品を活かし加工品開発に特化した事業を展開中。

町のアピールポイントは？

- ・個人事業を展開する上で「長南集学校」のITサポート (P19) はありがたいです。敷地内でのWi-Fiの接続、パソコンの購入の相談までトータルでサポートをしてもらえる充実した環境は他にはないのではないか。
- ・町営ガスの料金が都内と比べたら半分以下のはとてもありがとうございます。房総地域は手仕事マーケットが多く、飲食分野を起業する上でメリットが大きいと思います。



芳泉茶寮
長南町蔵持1038
☎0475-47-2500
★不定期営業



④ 移住21年目

起業

コミュニティ

子育て世代

ウルトラ古民家防衛軍 長谷川 朋之さん 章子さん

夫婦ともに工学部建築学科を卒業。仕事や趣味で国内外を訪ね歩く中で「日本の理想の住まいは古民家にある！」と気づき、2004年に都内から移住。しかし数々の失敗を重ね、15年経つ頃には土台が腐る大惨事が発覚。自らリノベーションし、木や土、金属などの天然素材を使い、築200年以上の古民家を再生した。

「ウルトラ古民家防衛軍」として家屋リノベーションも生業としながら、土壁補修の体験会などで生活の術を紹介している。古民家を救済すべく活動中。

長谷川夫妻の住む地域では、集落総出で神社のしめ飾りを作ったり、数年前まで「野辺送り」の習慣が続いていた。地元の方が大切にしてきた思いや意味を知るほどに、より積極的に行事に参加している。小学校での縄ない体験指導、移住者向け正月飾り作りの指導にも取り組んでいる。

町のアピールポイントは？

- ・リアルがあること！暮らしに必要な薪、肉、山菜、籠になる竹やツタなど、生活の素材が長南町には揃っています。自分の手で作り出す暮らしが実現可能。土木も建築も自分でできてしまう。日本で昔から行われてきた方法がもっとも「持続可能」という事に気付かされてきました。
- ・町内にあるコミュニティは、それぞれ着眼点が斬新でおもしろい。暮らし方に提案があって、日々の楽しみ方に“最先端”を感じます。



ウルトラ古民家防衛軍
・古民家改修、掃除、
ワークショップ等



④ 移住3年目

起業

コミュニティ

納屋cafeジーノ
安部 潤一さん
美希さん

愛犬たちのより良い環境を求め、田舎暮らしを意識し始め、2021年12月にカフェとして使われていた納屋付きの古民家物件を購入し、移住。2023年5月に「納屋cafeジーノ」をオープン。

潤一さんは、週1回都内通勤を続けながら、週4回、在宅勤務されている。

料理好きな美希さんは、地産地消を意識した身体に優しいランチをカフェで提供。出身である秋田の郷土料理をメニューに取り入れることもある。カフェ営業の他、メディカルハーブコーディネーターの資格を活かし、ハーブチンキやバーム作りワークショップを主宰。また、地元野菜をふんだんに使った初心者向けキムチ作りなど地域の人が気軽に集まれる場作りにも力をそそぐ。

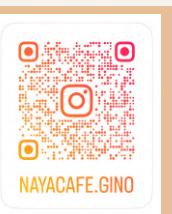
ご夫婦で里山活動やデイサービスの手伝いなど多彩な地域活動を行っている。

町のアピールポイントは？

- 都内へのアクセスがよく、自宅から車で10分の場所にある高速バスのバス停からアクアライン経由で約1時間で東京駅に着くので通勤が楽です！
- 一芸を持った方が多く、町全体が大きな家族のよう。イベントやコミュニティを通じ、里山改善活動、農作業、ジビエ解体などが生活の中で学べます。
- 長南町で出会う方は穏やかで優しいです。地域の方は移住者を温かく受け入れてくれるので、様々なコミュニティに参加することで早く馴染むことができました。



納屋cafeジーノ
長南町小沢710
毎月第2・4土日
11:30～16:00



④ 移住3年目

農的暮らし

コミュニティ

木原 徹さん 千賀子さん

家も仕事も捨てて「日々の仕事=生きる」ことをするため、石垣島から長南町へ移住。100の仕事ができる百姓のような生活を目指し、日々自分達の身体を使って実験中。夫婦ともに「長南町里山再生プロジェクト さと結い」(p21) のメンバーとして、谷津田の再生に奮闘中。

徹さんは、地元の営農組合で地域農業の担い手として活躍中。

千賀子さんは、空き家の片付けを手伝う中で、捨てられてしまうものに光を当て、長谷川章子さん(p4)と「ぐるぐるゼロエン市」を立ち上げた。また、「長南和太鼓衆 こてらんねえね」のメンバーとして、和太鼓で町を盛り上げている。

様々な活動の場で、地域の方からリアルな長南の里山暮らしを聞きながら、これからの生き方を模索中。活動やSNSを通じて、里山暮らしの魅力や豊かさを伝えている。

町のアピールポイントは?

- ・心が広く、温かい人が多いです！
- ・移住者同士の結びつきが強く、日常的に新しい試みの企画や地域の方々との交流の機会があります。
- ・名もなき偉人・達人が身近にいて、知恵や工夫を手本にしながら、自分の日々の暮らしに生かすことができます。
- ・世界中が探している自然と調和した新しい暮らし方・生き方のヒントを多く持つモデルとなる可能性のある町だと思います。



木原家日記



ぐるぐるゼロエン市



起業

子育て世代

クレヴァー株式会社

田中 聰さん

長南ドライブイン

田中 春佳さん

長南町で生まれ育った聰さんは、町内で注文住宅や店舗の設計・施工、リノベーション等を手掛けるクレヴァー（株）を立ち上げた。サーフィン、スケートボード好きが転じ、2023年にオープンした町営のスケートパークの立ち上げに携わる。

春佳さんは、高校生から小学生までの3児の母。大手ヨガスタジオのフードプロデューサーの経験を活かし、2020年12月に廃校を活用した長南集学校内に「長南ドライブイン」をオープン。新鮮な地元野菜と米、添加物を控えたランチが人気を集め、店内飲食以外にもロケ弁や事業所へのケータリングで一日最大200食のランチを提供する人気店に成長した（テイクアウトも可）。晴れた日にはドライブインテラスで、四季折々の季節を感じながらゆっくりカフェタイムを楽しめる。



町のアピールポイントは？

- ・町営のスケートパークはオリンピック選手が滑りにくるほど魅力的で面白いレイアウトです！それを町民は無料で利用できます。
- ・小学生は全地区にスクールバスがあり、安全に学校に通うことができます。
- ・小中一貫できめ細やかな学校教育、学校給食費の無償化など、近隣と比べても町の子育て支援は手厚いと思います。

クレヴァー（株）
長南町長南2546-1
CLEVER-BOX 1F
0475-40-5560



長南ドライブイン
長南町長南770-1
070-4023-1866
11:00～15:00
平日14時まで・月火定休



コミュニティカフェ～まきば～ 御園生 日向子さん

日向子さんは川崎市出身。結婚を機に長南町に住み始め、町の管理栄養士として長年に渡り勤務。退職や義父母が営んでいた食料品店の閉店を機に、自宅を改装しカフェをオープン。

食道がんで母を看取ったことをきっかけに改めて食の大切さを感じ、地産地消の健康的な食事を伝えたいと身体に優しい手作りのランチを提供。

店内には石臼があり、町特産の大豆を使って“きな粉挽き体験”ができる。

また、子育て中のママたちがゆっくり過ごせる場、高齢者が気軽に集まる交流の場として様々なイベントを企画しており、地域に欠かせないコミュニティカフェとして定着している。

「ほぼ道の駅ちょうなんプロジェクト」や「高齢化社会を考える会」など様々な地域活動にも参加している。

町のアピールポイントは？

- お店の前の東部営農組合では、米だけでなく、転作で麦や大豆を作っています。目に眩しい春の青麦！収穫を迎えた黄金色の麦秋！その後に植えられた大豆は、夏に枝豆の収穫体験ができます。
- 冬に販売される大豆は、町内外の手作り味噌を作る方々に親しまれ、町の特産品が日々活用されています。



コミュニティカフェ～まきば～
長南町芝原2177
☎0475-47-1056
10:00～16:00
ランチ11:30～13:30
火・木・土



八兵衛珈琲焙煎工房 古市 喜章さん



珈琲豆を選んで焙煎してもらっている間に、コーヒーを頂きながら町のホットな情報を得ることができる。町の雰囲気を知ることのできるお勧めスポット。

町のアピールポイントは？

- お店を始めたことで地域とのつながりができる、長南町の多くの良さに気が付きました。
- 今まで当たり前に感じていた地域の方の何気ない農作業や山仕事、里山での遊び、全てに意味があって生きるために必要なことだと、移住者の方に気付かされました。
- 古くて価値あるものが数多く残るこの町で“変わらないことの大切さ”を伝えていきたいです。

長南町で生まれ育ち、病院で長年放射線技師として働いていた喜章さん。病院でバリバリ働いていた時に体調を崩し「時間とは有限なんだ」という事に気が付き、ずっとやりたかった四国お遍路の旅に出る。お遍路のお接待文化や多くの出会いがきっかけで、町内にも近所の方が気軽に集まれるお接待のような場を作りたいと、2018年に実家のある古市酒店の片隅で工房をオープン。現在は県内外から多くのお客様で賑わう人気店に。

「ほぼ道の駅ちゅうなんプロジェクト」や「高齢化社会を考える会」など様々な地域活動にも参加している。



八兵衛珈琲焙煎工房
長南町山内973-1
☎0475-46-1500
金土日祝
10:00～18:00



大谷家具製作所 大谷 智明さん 悦子さん

家具指物師の智明さんは、静岡で駿河指物の修行をし、2011年に長南町へ工房を移転し移住。翌年には工房2階に「家具+ギャラリー」を開設。作品の展示と、様々な工芸品の展示会を行っている。

指物とは、ホゾと呼ばれる凸凹の切り込みを組み合わせ木を繋ぐ伝統的な木工技術のこと。2022年には、大谷さんの作る指物家具が「千葉県伝統的工芸品」の指定を受けた。

悦子さんはインテリアコーディネーターの資格を活かし、家具プランニング、ギャラリー企画展、新商品の開発などを行い、智明さんを支える。また「長南和太鼓衆 こてらんねえね」のメンバーとして、和太鼓で町を盛り上げている。



町のアピールポイントは？

- 四季の移ろいがはっきり感じられ、五感が刺激されるこの静かな里山の環境は“ものづくり”を生業とする上で大きなメリットです。
- 高速のICも近く、配達はもちろん、お客様に来てもらう時もとても便利です！
- 犬の散歩をしていると近所の方が「野菜を持っていきな」と分けてくださったり、筍が家の前に置いてあったり、とても親切にしてくださいます。

大谷家具ギャラリー工芸館
長南町長南1280-1
☎0475-47-3530
月・火定休
11:00～17:00 (3月～10月)
11:00～16:00 (11月～2月)



農業の現場で働く移住者の声

移住して一から就農した農家の皆さんに色々聞いてみました！

露地野菜農家

『季のまま』

伏見 晃さん

栄さん



蓮根農家

桐谷 佑哉さん



蓮根農家

『自然農縁 草と虫』

細田 美紀さん



米農家

『吉報米』

吉田 幸治さん

美希さん



畑に遊びにきて
ください！！

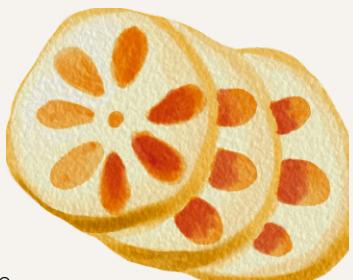
気になったら気軽に
立ち寄ってください！

農は喜び！！

オーガニックなお米。
一緒に作って
皆で食べよう！

Q. 長南町を就農地に選んだ理由、品目の選定 理由は？

- 千葉県内の移住相談窓口に行きましたが、長南町の対応が一番親切でした。
- 親戚が長南町にいて縁があったこと、泥の中から綺麗な花が咲く蓮根の生命力に魅せられて。
- 「業」で出来る無農薬・有機稻作技術を教えてくれる先生と出会い、近所の方からも支えられ、米作りに挑戦しています。オーガニックの米作りで地域農業の存続と活性化を図ります。



Q. 農業をする上で楽しさや喜びを感じる瞬間は？

- 春先、一日ごとに蓮根の新芽の動く瞬間や花が咲く時。一番いいものができた時に楽しさを感じます。
- 直売で自分で価格が決められ、消費者の方から感想をいただく時に喜びを感じます。
- 蓮根を掘っていて自然と一体になった時「わぁ～っ！」と感動で心が込み上げて来るものがあります。
- 田んぼに入るだけで楽しいです。
- 米嫌いのお子さんが、私達の作ったお米を美味しいと言ってくれ、大好きになってくれました。

Q. 苦労している点や克服した点はありますか？

- ・土質が粘土質で水はけが悪いため、根菜類は作るのが難しいです。葉物は何とか作っています。
- ・蓮根栽培でセンチュウなど病害虫対策に苦労しています。細菌を使って対策するなど減農薬に努めています。
- ・オーガニック米の販路が確保できている一方、年々高まるニーズに生産量が追いついていません。一緒に作る仲間が欲しいです。



Q. 長南町で就農を考えている人に伝えたいことは？



- ・作業を手伝ってくれたり、子どもの面倒を見てくれたりと、地域の方々が優しいです。
- ・地元のカフェなど飲食店が野菜を積極的に使ってくれて、地域全体が新規就農者を応援してくれているように感じます。
- ・何度も長南町に通い、地域の方に本気度を見せて欲しいです。そうすることで信頼が得られ、農地や家もすぐ見つかります。
- ・大規模化し、効率よく耕作できる田んぼには新規参入が厳しいですが、作業効率が悪い中山間地帯だからこそ、チャンスを頂けます。
- ・都内まで車で1時間、大消費地が近くメリットが大きいです！

林業の現場で働く移住者の声

町の面積の約4割は山林。林業の担い手も求められています！



林業

命響きあう美しい里山が残る長南町。田んぼがあって、家があって、里山がある風景に魅かれて、14年前に移住してきました。

里山には戦後の拡大造林で植えられたスギがたくさんありますが、手入れが行き届かず、荒れているところも少なくありません。

そんな荒れ果てたスギ林を有効活用して、多種多様な木々が育つ健康な森に還していくプロジェクト（※）を主宰しています。

木が売れない時代ですが、地元の木で家を建てたいという施主さんや大工さんなどに直販するというニッチな市場で勝負しています。

直近では長南産のスギで小屋を作る講座の運営をしたり、芝原農村公園にベンチを作らせていただきました。

田島 俊介さん

※長南町多様性の森プロジェクト



（新規就農・林業 問い合わせ先）

産業振興課

0475-46-3397

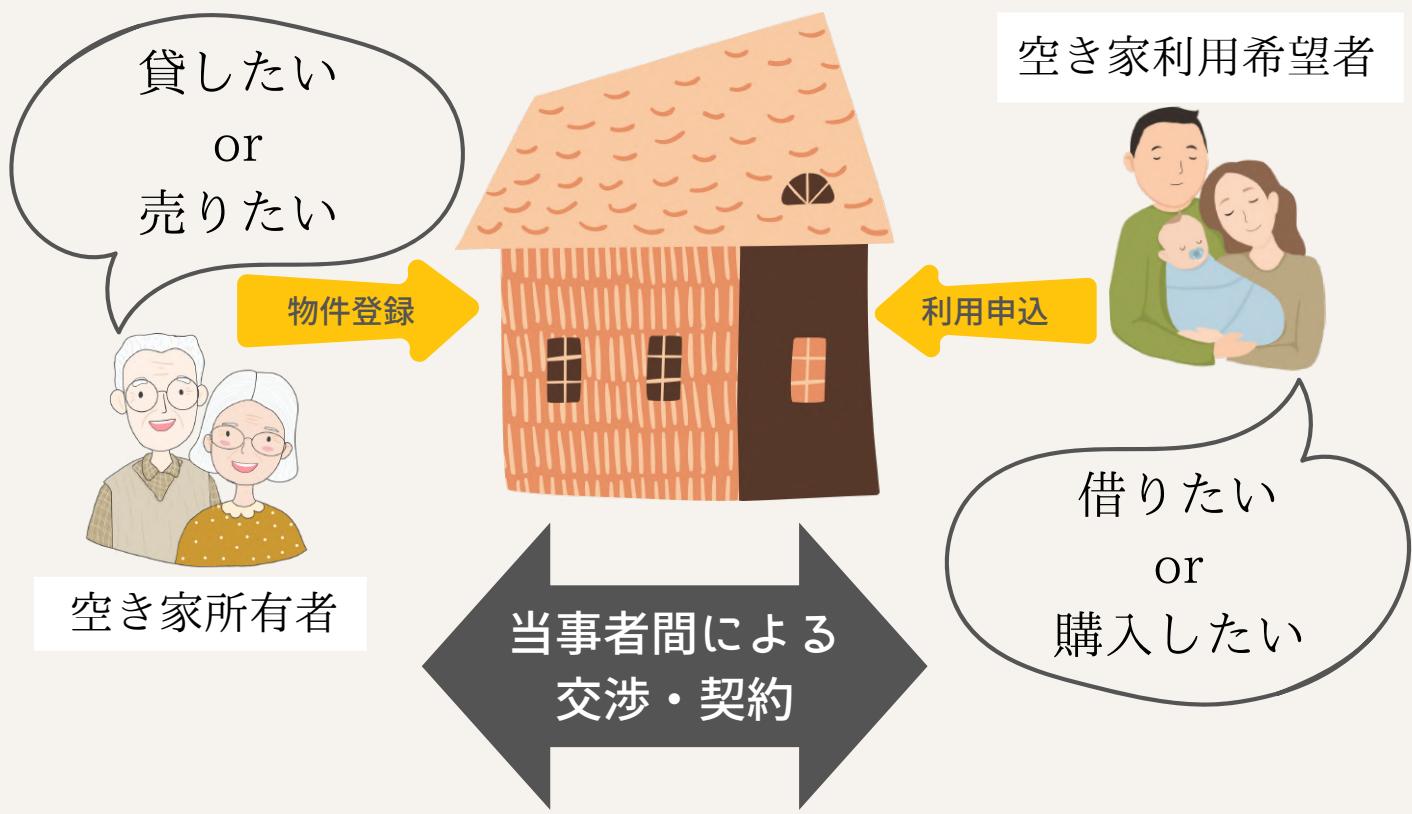
移住支援制度

移住に関することは何でもお気軽にご相談ください！

空き家情報バンク制度



町では、空き家の利用を考えている人に空き家情報を提供する「空き家情報バンク」制度を設けています。「空き家情報バンク」は、「田舎暮らしを考えている人」や「事業を考えている人」と「場を提供しようと考えている人」との出会いを支援する事業です。



空き家登録促進事業補助金



町では、空き家バンク登録物件の契約が成立した場合に、家財の片付けやリフォーム代など対象費用の一部を補助しています。詳細はホームページをご覧くださいか、担当課までお問い合わせください。



Q. 貸貸契約又は売買契約はどのように進めたらいよですか？

- A. 所有者と利用希望者の双方による話し合いで決めていただきます。
相対契約、不動産業者を通じた契約などの方法があります。

Q. 町の空き家バンクと民間の不動産業者との違いは何ですか？

- A. 町の空き家バンクでは双方の要望に応じたマッチングは行いますが、不動産の仲介ができません。空き家利用希望者には、面談の上、地域活動への参加や、近所に迷惑をかけないことなど地域に溶け込んで生活してもらうためのアドバイスを行っています。

Q. 宅地に付随した田畠や山の賃貸、売買の相談はできるのでしょうか。

- A. 相談できます。田畠の売買や賃貸については、条件があるので町の農業委員会に確認しましょう。

**若者定住及び三世代同居促進事業**

長南町で住居を取得した45歳以下の方（夫婦の場合は、どちらかが45歳以下）に対して、住宅取得奨励金を交付します。

※新築住宅については保存登記から、中古住宅については所有権移転登記から1年内に申請。単身者も交付対象。

●奨励金の上限額

新築住宅、中古住宅が対象で、町内建設事業者利用で50万円の加算や同居する18歳未満の子ども一人につき10万円、同居する親がいる場合一人につき10万円等の加算があり、最大200万円まで。

(問) 企画財政課

0475-46-2113

- ・移住定住の相談
- ・空き家情報バンク
- ・若者定住及び三世代同居促進事業

**住宅リフォーム工事の補助金**

生活環境向上と定住促進のため、住宅リフォーム工事を行う方に補助金を交付しています。申請は長南町に住民票があり、町内建設事業者を利用して工事される方。工事着工前の受付となります。既に行われた工事については補助対象外です。

●補助金の上限額

20万円以上のリフォーム工事が対象で、工事費用の1/10以内を補助します。最大20万円まで。

(問) 建設課

0475-46-3394

子育て支援制度

町の子育て支援制度は手厚く、「ベビーファースト宣言」にも参画しています！

出産祝金を支給

第1子及び第2子1人につき10万円、第3子以降30万円を支給します。

※新生児を療育する方で新生児の出生日
に町内に住所を有し、今後も新生児とともに3年以上定住の意思のある方。

医療費・予防接種

高校生までの医療費の無料化、中学3年生までの赤ちゃんに関わる予防接種のほとんどを無料で受けることができます。

学校給食費の無償化

中学3年生までの児童生徒の町内在住保護者に対し、学校給食費を補助しています。



長南町ベビーファースト宣言

「子どもを安全・安心に生み育てられるよう
子育て世代を応援します」



特色ある学校教育

地域総出の子育て～地域学校協働本部～

町の小中学校で取り入れられている「地域学校協働本部」が県内で注目されています。多くの地域の方々がボランティア（見守り・環境整備・学習支援）で学校に出入りすることで、子どもたちが先生以外の大人と関わる機会が増えています。

特色の一つである「ふるさと学習」は、郷土愛を育み、町に誇りを持てる子どもを育てるプログラムです。



少子化で子ども会が減少する中、地域内に子どもの居場所を作る「放課後子供教室」の取り組みが始まりました。今後もより一層“地域総出の子育て”に力を入れていきます。

地域コーディネーターの声

コーディネーターは、学校と地域をつなぐお仕事で、私自身も子どもたちやボランティアの皆さん、地域の方々とのつながりが広がっています。子どもたちと一緒に学びながらとっても楽しんでいます♪

移住者の多くの方がボランティアに登録しています。「活動を通して地域を知るきっかけになった」「地域の方々とのつながりが広がった」などの感想を頂いています。ぜひ皆さんもご参加ください。お待ちしています！



遠藤央さん

(移住3年目・コーディネーター2年目)

ライフラインについて

町営ガス

各家庭に町営ガスを供給しています。現在の普及率は84%です。都内と比較すると大幅に安価な町営ガス。飲食店を開業する方にはもってこいの環境です。ガストーブやファンヒーターを使えば暖房に使う電気代を大幅に節約できます。



上下水道

●上水道は長生郡市広域市町村圏組合水道部が行っています。水道の使用開始、中止、水道料金の問合せ先など詳細はQRコードからご覧ください。



●下水道は農業集落排水と浄化槽の地区に分かれています。合併処理浄化槽設置については補助金を交付しています。



農業集落排水事業

合併処理浄化槽



地域とつながる

まずは自治会に入りましょう！
地域の方や移住者のお話も聞いてみました



自治会に入りましょう

地域の決め事を話し合う集会や景観を保つための草刈り等は、その地域に住む方が協力して行っています。地域の方との交流の機会でもあるのでご参加ください。

★加入方法や活動内容は、ご近所の方や区長さんに話を聞いてみてください。

伝統を守り伝えていくために

神社の祭礼やしめ縄作りなど、その地域に古来から受け継がれてきたものがあります。

手作りのしめ縄は年々減少傾向にあります
が、地域の方から教わりながら、この町にある
伝統文化と一緒に受け継いでいきません
か？

お金について

区の活動を維持していくためには、
様々な経費がかかります。

地区会費、祭礼費などがあります。気になることは、ご近所の方に聞いてみましょう。

消防団の役割の大切さ

災害発生時に対応する組織として「消防団」があります。

近隣に住む同年代の人とつながる大切な機会です。ぜひ入団を検討してみてください。

Yさん



神社のしめ縄は氏子の心を
したもの。
今も昔もその気持ちは変わら
ないでしょう。若い人や移住
者の人にも受け継いで欲しい
ですね。

消防団に入って、地域内
に同世代の仲間がたくさん
できたことがよかったです！



移住7年目・Iさん

地域の方の声

おとつあん、おっかさんからのメッセージです
みんなが気持ちよく暮らす上で大切なお付き合いや慣わしがあります



高齢化が進む集落で、若い移住者が仲間に入ってくれました。草刈りやしめ縄作りなどの地域行事に積極的に参加してくれてありがとうございます！

何年も空き家だった家に、移住者が来て、夜に明かりが灯るようになってうれしいです。お米もたくさん買っていただき、米作りに張り合いが出るようになりました。



農作業や草刈り作業の中で枯れた草を燃す「野焼き」をすることがあります。風向きには注意するのでご理解をいただきたいです。

仕事を持った若い家族連れが移住してくれるといいですね！
子どもたちも増えてまた賑やかな町になることを願っています。



よく使う「長南弁」

今あにしてる？	今何してる？	いがったね！	よかったね！
おいねえ！	だめだ！	あんちこたねえよ！	何てことないよ！
あじっと？	どうですか？	もったんない	もったいない
おっペす	押す	ほんこんやんべ！	本気出してやろう！
ふっちゃげる	持ち上げる	はれわりいね	寂しいね
ふんずぶす	踏む	あんとんねっぺ	何でもないよ

地域おこし協力隊 おすすめの本



長南町で受け継がれてきた伝統文化や知恵を知り、守り、活かしていくため、町民有志で「長南文庫プロジェクト」を立ち上げました！

長老・竹之内義郎さんが書き留めた戦前・戦後の里山暮らしを一冊の本にまとめました。本作りを通して、自然と共に生き、家や土地を大切にする地域の方の気持ちが分かるようになりました。ぜひ多くの方に読んでいただきたい一冊です。



「長南町里山ぐらしの今昔」



長南文庫プロジェクト

つながってみよう

移住希望者や移住者がつながり、気軽に参加できる“コミュニティ”や“場”をご紹介します

IT相談・カフェ



長南集学校

廃校活用で生まれたIT地域交流拠点です。集学校は町内外問わず、ネット環境、パソコンの不具合、スマホの操作などITに関する相談が可能です。

また、Wi-Fi環境の整った交流スペースは、ミーティングや宿題をしたりどなたでもお使い頂けます。

空き教室利用サービスの「職in室」では、木工アトリエやカフェ等が併設されており、イートインスペースでランチやお茶も楽しめます。

DATA 長南町長南770-1

☎0475-36-2820

9:00～18:00



スポーツ・遊び

スケートパーク長南

旧長南小学校校庭の敷地内に整備された町営のスケートパークです。

コースレイアウト・設計はスケートボード日本代表監督の西川隆さん（ムラサキスポーツ）が監修し、施工には東京オリンピックスケートボード競技会場を手掛けたスケートパークビルダーが参加。

セクションは8つ。ストリートセクションや全国大会と同規格のランプエリアがあり、初心者から上級者まで楽しめる設計となっています。



DATA 長南町長南770-1
9:00～19:00又は日没まで
雨天時閉鎖



里山体験

竹もりの里

放置竹林等を整備して、ソーシャルビジネスとして行えるようNPO法人として展開中。

拠点施設「竹の駅ちょうなん」では、竹の買い取りを行うほか、バイオプラスティック製品を販売しています。

毎月第1土曜は「竹細工教室」、第3土曜はボランティアで竹林を整備する「竹林整備デー」があります。軽作業もあり、女性や親子での参加も可能。昼食は、羽釜で炊いたご飯を囲みながら里山の恵みを満喫できます。



DATA 長南町長南2011
(旧長南幼稚園)
☎0475-47-4348



カフェ・遊び

野見金公園・のみがね峻道

野見金公園は、河津桜、染井吉野、関山桜、アジサイなど多くの町民の手により植樹された、季節の花々が楽しめる公園です。カフェが併設されており、焙煎したてのコーヒーや軽食などが楽しめます。

地域の有志団体「のみがね会」が4年の歳月をかけ野見金山に整備した「のみがね峻道」は、自然の地形を活かした全長1.4キロのトレッキングロード。小鳥のさえずりを聞きながら里山の空気を吸ってみませんか？



DATA

長南町岩撫36-1
野見金山展望カフェ
ミハラシテラス
11:00～17:00
月～木休み（祝日の場合営業）



カフェ・遊び

～仲間と泊まる学校～ちょうなん西小

廃校活用で生まれた、団体向けの1日1組限定の宿泊施設（最大84名利用可）で、グラウンドはキャンプサイトとしても利用されています。

元職員室をリノベーションしたカフェではランチやお茶が楽しめます。ベビールーム、キッズルーム、図書館、遊具エリアなど一般開放エリア（年末年始以外無休）があり、親子で楽しめるスポットです。



DATA

長南町佐坪1348-1
0120-154-244
11:00～17:00
カフェは月火定休



農業体験

食育&オーガニック田んぼ

都内から移住後に新規就農した吉田夫妻が主宰する、オーガニックのお米作り体験です。田植え体験、生き物調査、稲刈りなどが体験できます。吉田夫妻がリノベーションした古民家で、移住後の暮らしなど直接話を聞くことができます。



※体験申し込みは「吉報米」HPから

農業体験

蓮をまるごと楽しむ体験会

農薬や肥料を使わない蓮田で四季を通して、生き物調べ、種の植え付け、花の見学、花茶作り、蓮染め、収穫など様々な体験を企画しています。

蓮田に素足で入ってドロドロになってグラウンドィングしましょう！



※体験問い合わせは
「自然農縁 草と虫」まで
kusamusi63@gmail.com

里山・農業体験

長南町里山再生プロジェクト さと結い

移住者を中心に里山再生の取り組みを行っています。

有志で共同購入した谷津田の再生、古民家周辺の環境づくりや多様性の森づくりなど“結”の作業を定期的に行ってます。

料理好きのメンバーが多く、活動日に外で食べるランチは大好評です。



※活動日は第一土曜日。
その他はFB・Instagram
にてお知らせ



ほほ道の駅ちゅうなんプロジェクト

町民を中心とした13名が集う有志団体で、プロジェクト名には“人やモノが集まり、交流する場を作りたい”という想いが込められています。

メンバーが中心になり、「長南つなぐ市」や「長南お醤油の会」などを通じ、町民と移住者、町民同士をつなぐ場作りを展開中です。



※活動・イベントは
HP・FB・Instagram
にてお知らせ



町の魅力を知る

長南つなぐ市

「町の魅力を再認識し、町民同士がつながる」をテーマに、年2回開催。軽食や農産物の販売があり、町内で起業や就農した人と気軽につながることができます。

町長とおしゃべり会、長南○×クイズ、縄ない体験、フィナーレには長南音頭など、移住者が町の魅力を知るための場としてぜひ参加してもらいたいイベントです。

※開催日など詳細はメールにて要問い合わせ。

hobomichi.chonan@gmail.com



食体験

長南お醤油の会

町内の大豆とお米を使った“米醤油”作りを行っています。町内にある昔ながらの麹屋さんの手を借りながら“醤油麹”を仕込み、湧水を加え杉樽で一年間熟成。

専用のフネを使い、熟成させたもろみを絞り、絞りたての生醤油をその場で味わうことができます（4月～5月頃）。



移住に関するQ&A

■生活関連

Q スーパーはどこにありますか？

A スーパーは近隣市町村（茂原市、睦沢町、大多喜町等）にあります。町内の直売所や商店に新鮮な野菜や卵、精肉、鮮魚があり、日用品は薬局でお買い求めできます。

Q 病院はどこにありますか？

A 総合病院は、茂原市や長柄町にあります。町内には診療所や歯科医院もありますのでご利用ください。

Q 車がなくても生活でできますか？

A 路線バスやデマンドタクシーがありますが、車は必須です。

Q 新規就農はどこに相談すればいいですか？

A 長南町産業振興課（0475-46-3397）へご相談ください。

Q 仕事はありますか？

A 介護施設、工業団地、ゴルフ場など町内の勤務先は多岐にわたります。求人は茂原市にあるハローワークへお問い合わせください。また、古民家や静かな里山環境を生かし、新規就農、カフェ起業、リモートワークをされる方が増えています。

■住宅関連

Q 空き家バンク物件を内覧をするにはどうすればいいですか？

A 長南町企画財政課（0475-46-2113）へご相談ください。利用希望者情報バンクへの登録や面談が必要になります。

Q リフォーム工事に対する補助はありますか？

A 申請時に長南町に住民登録のある方で工事着工前の受付になります。詳しくは長南町建設課（0475-46-3394）へお問い合わせください。空き家登録促進事業補助金との併用はできませんのでご注意ください。



アクセス

長南町は圏央道のICがあり、都内から車で約1時間です！



JR利用の場合

特急わかしお号（55分）

東京駅

茂原駅

長南

JR外房線快速（85分）

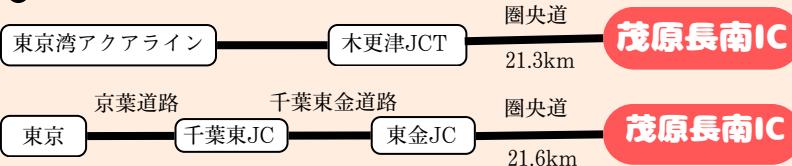
東京駅

茂原駅

長南



車利用の場合



高速バス利用の場合

茂原～羽田空港・横浜線 小湊鐵道バス（100分）



勝浦～東京線 小湊鐵道バス（75分）※ 自家用車等



※東京駅から長南駐車場までの直通バスはないため、市原鶴舞BTで乗降します



移住に関する総合窓口

長南町企画財政課



0475-46-2113

kikaku@town.chonan.lg.jp

長南町へ移住を検討されている皆さまへ



移住応援ガイドブック

長南で暮らす

令和6年4月発行

発行／長南町企画財政課 〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南2110

取材・編集・写真・デザイン／長南町地域おこし協力隊

写真協力／仁茂田祐基さん、長南町の皆さん